

卑劣なテロ行為の根絶を求める意見書

平成19年4月17日、伊藤一長長崎市長が市内暴力団員に銃撃され死亡したことに対し、心から哀悼の意を表します。

伊藤市長は15日に告示された市長選に4選を目指して立候補しており、選挙活動中の候補者を銃撃する行為は、言論に対するテロであり極めて卑劣な犯罪です。断じて許すことのできない本事件に、強い怒りと憤りを禁じ得ません。

よって、国におかれては、民主主義の根幹をなす表現の自由や政治活動の自由を守るため、卑劣なテロ行為を断じて許さず、こうした事件の再発防止を徹底されるよう強く要請します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成19年6月4日

上田市議会議長 土 屋 陽 一